

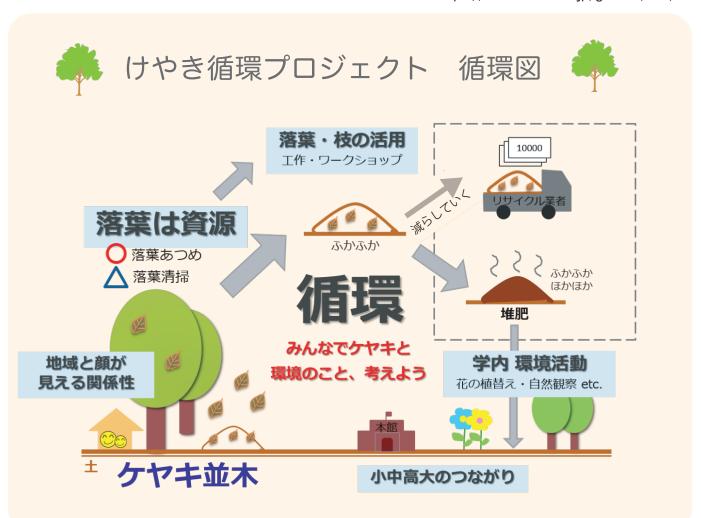
このプロジェクトは、「落葉は資源!」を前提に、成蹊学園のケヤキ並木の落葉を活用して循環する仕組みを作りだすものとして始まりました。ケヤキ並木は、卒業生・在校生にとって母校のシンボルであるだけでなく、市指定文化財(武蔵野市天然記念物第1号)にもなっており、地域の方からも愛される大切な場所です。今、ケヤキ並木は高木化をおさえるための本格的な剪定計画を実施していたり、毎年の落葉の処理が並木沿いに住む方たちの負担になっていたり、様々な課題を抱えています。

「循環」は狭義では集めた<mark>落葉の活用</mark>で、広義ではケヤキにまつわる活動だけでなく、 学園の自然に関する様々な環境活動を通して、小中高大、そして地域を含めた人々の 交流の輪が広がることを目指しています。

(2018年4月より、成蹊学園サステナビリティ教育研究センターを母体に本格始動。)

けやき循環プロジェクト事務局(サステナビリティ教育研究センター)

E-mail: ercs@jc.seikie.ac.jp 電話 0422-37-3480 HP: https://www.seikei.ac.jp/gakuen/esd/





けやき循環プロジェクト 活動内容



	活動内容	対象者
	落葉集め	学園全体
	(11月~1月)	
	花の植え替え	大学を中心に
	(6月、11月)	
堆肥	堆肥づくり	小学校を中心に
	(随時)	
32	焼芋大会	小学校・大学を中心に
	(11~12月)	
	落葉・枝の活用	学園全体・ 地域のイベント に参加
	(随時)	

















